

報道関係各位

2016年2月29日

2016年度「iF デザイン賞」受賞

Habot-mini(ハボット ミニ)

株式会社モリタホールディングス

当社(本社:大阪・東京、代表取締役社長:尾形和美、東証1部)の水を使わず窒素で消火する消防車のミニチュアモデル「Habot-mini(ハボット ミニ)」が、世界的に有名なドイツのデザイン賞「iF デザイン賞」の「プロフェッショナルコンセプト」部門において、「iF デザイン賞」を受賞いたしました。

iF デザイン賞は、iF インターナショナルフォーラムデザイン(ドイツ・ハノーバー)が世界中の工業製品を対象に毎年開催している、世界で最も権威のあるデザイン賞の一つです。2016年度は、世界53カ国から5,295点の応募があり、各国の専門家からなる58名の審査員による厳正な審査の結果、Habot-mini(ハボット ミニ)に高い評価が与えられました。



Habot-mini(ハボット ミニ)

「近未来型消防車」をデザインコンセプトとした Habot-mini(ハボット ミニ)は、水を使用せず、周囲の空気を吸い込み、空気中の酸素を除去して窒素濃度を高めた窒素富化空気(NEA)を生成・放出。空間内の酸素濃度を、短時間では人体に害がなく、火が燃焼できない数値である12.5%まで下げることで消火します。周囲の空気が消火の原料となるので、水や消火薬剤を貯蔵しておく必要がなく、災害現場で長時間継続して低酸素濃度環境を維持し、「燃えない空間」を実現します。

コンピュータールームやデータセンター、美術館や図書館など、水で消火することによって水損などの二次被害が出る恐れがある場所での消火に最適です。

- Habot-mini(ハボット ミニ)特設サイト <http://www.morita119.com/study/habot-mini/>
- iF デザイン賞公式サイト <http://ifworlddesignguide.com/>

本件に関するお問合せ先

株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:浦野 TEL:03-5777-5088

E-mail: Hiroko.Urano@morita119.com